

2019年2月18日

日本フードシステム学会会員の皆様

日本フードシステム学会
会長 中嶋 康博

『フードシステム研究』冊子体刊行廃止に関するパブリック・コメントの実施について

本学会では、学会を取り巻く急速な環境の変化に対応しながら、学会活動を持続的かつより効果的・効率的に運営するという観点から、学会誌『フードシステム研究』の冊子体刊行を廃止し電子版のみの発行に移行することとしました。この学会誌の電子版のみの発行に移行することにつきましては、2018年度大会の総会で提案し、今期（第13期）の理事会において実施を検討することが承認されております。その詳細につきましては、別添の2018年度大会報告要旨集の「総会資料12」をご覧ください。この学会誌の電子版のみの発行への移行では学会誌のカラー版での提供や投稿論文の長さの制約緩和が容易になるなど、経費を節減しながら、紙面の充実を図ることが可能となります。さらに経費の節減は、学会活動の充実（若手の研究活動の支援等）を通じ魅力のある学会づくりにつなげていくことを可能とします。

現在、常任理事会では、この理事会での承認を踏まえ、学会誌の電子版のみへの移行における課題を整理し、具体的な移行案と課題への対応案を検討しているところです。

そこで、皆様のご意見を募集し、それを参考にしながら、具体的な移行案を作成することとしました。ご意見のある方は下記の要領にしたがってご提出ください。

なお、お寄せいただいたご意見について、個別の回答はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

記

1. ご意見募集対象

『フードシステム研究』冊子体刊行廃止に関わる諸問題

例えば、以下のような事項が考えられます

① 冊子体廃止により削減された経費の使途

これまでに案として挙げたものとしては、以下のものがあります。

- ・過去にさかのぼって報告論文をJ-stageに分割アップロードする経費に充てる
- ・学生会員の論文投稿審査料を免除する
- ・英文要旨のネイティブチェックを学会で行い、その費用を学会で負担する
- ・研究助成や出版助成などの企画を実施する

② 冊子体を希望する方への事前予約制（有料・受益者負担）による冊子体の作成・郵送

- ③ ニュースレターなど会員と学会との定期連絡媒体のあり方
- ④ その他

2. ご意見募集期間

2019年2月18日～2019年3月26日

3. ご意見の提出方法

学会の問い合わせ用メールアドレス (office_fsraj@ml.affrc.go.jp) へメールで送信ください。

4. ご意見の提出上の注意

ご意見の提出にあたっては、メールの件名に「『フードシステム研究』冊子体刊行廃止について」と明記の上、ご提出ください。

氏名、所属、連絡先（電子メールアドレス）を明記して下さい。ご記入いただいた個人情報、提出いただいたご意見の内容に不明な点があった場合等の連絡・確認のために利用します。

なお、氏名については、意見の内容とともに公表させていただく可能性がありますので、ご承知おきください。公表の際に匿名を希望される場合は、ご意見提出時にその旨をお書き添えください。

5. 関連資料

2018年度大会報告要旨集の「総会資料12」

※本件問い合わせ先：

日本フードシステム学会事務局

〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野 1866 日本大学生物資源科学部

食品ビジネス学科内

E-mail: office_fsraj@ml.affrc.go.jp

Tel 0466-84-3402 Fax 0466-84-3429